

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	児童発達支援のびっとANO-ANO		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 24日		～ 2026年 3月 9日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20	(回答者数) 12
○従業者評価実施期間	2026年 2月 24日		～ 2026年 3月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数) 6
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	年少児を対象としてクラス分けしているの、同年齢の児童との交流ができる。	年少児が対象ということで、サービスを初めて受ける児童・保護者の配慮を特に意識している。	障がい受容には時間がかかるので、一緒に協働子育てを行いながら関係も構築していきたい。
2	各児童の成長や発達での気づきが、日々の申し送りや広報誌・ホームページなどを活用して伝達できている。	日々のミーティングや申し送りなどで情報共有を図り、常に児童の状況把握に努めている。	家庭や園などでの情報収集にも努めていながら、関係機関との協働子育ても強化していきたい。
3	児童発達支援から放課後等デイサービスまで連携をとりながら療育支援している。 法人内での対外的なイベント開催や事業所でのイベント開催など地域とも連携をしながら実施している。	年少児から年長児、小学生クラス・中学生クラスと法人内で連携しながら移行体験なども行っている。 保護者や地域の方々に法人や事業所の事を知ってもらうことで障がい福祉の理解につながっていかれたらと考えます。	保護者会など年少児の保護者が年長児の様子をみながら、子育てや療育に良いイメージをもてるように取り組んでいきたい。 地域の方々にボランティアの協力など依頼しながら親睦の機会を多くもてるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	外部の事業所や児童との関わりをもっと増やしていきたい。	法人内でも十分な交流はできているので、意識して外部との交流も図っていきたい。	年間行事に交流会を企画しながら実施していきたい。 ただ、交流するだけでなく障がい理解や連携強化にも努めていきたい。
2	職員と保護者の交流の機会をもっと増やしていきたい。	日々の申し送りでのコミュニケーションは取れているが、保護者会やイベントを通しての交流などは、保護者からも要望があるので応えていきたい。	年間行事に交流会を企画しながら実施していきたい。 ただ、交流するだけでなく障がい理解や連携強化にも努めていきたい。
3	専門的な療育支援など、どの職員も日々向上できるようにしていきたい。 実施、取り組んでいること等が職員や保護者に周知されていないことがあるので周知徹底を図りながら、協力や理解を得たい。	現状の支援に満足せず、児童・保護者・関係者の期待に応えられるようなスキルの上昇に努めたい。	毎月の職員対象のOJTや職務会の実施を継続していきながら、外部への研修派遣も積極的に行っていきたい。 また、外部の研修に参加した際には、事業所内での伝達研修も実施していきたい。

公表 事業所における自己評価結果

事業所名	児童発達支援のびっとANO-ANO		公表日		2026年3月10日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	1	5	部屋は分けて工夫はしているが限界はある。部屋が狭いです。部屋が少し狭いです	活動に合わせた空間創りを確保していきましょう。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	6		職員の欠員が出るで見守りだけで手いっぱいになる。	職員の配置数は満たしていますので、職員の健康管理に留意していきます。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	6			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6		活動に合わせた空間と言うより、空間に合わせざるを得ない。	活動に合わせた空間創りを確保していきましょう。
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6			
業務改善	6	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	6			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	6			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	6			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	6			
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	6			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。	6			
	13	児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	6		努力して会議を行なえるようにしています。	会議がスムーズに行えるように、一緒にスケジュール調整を行っていきましょう。
	14	児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	1	標準化されたツールを用いていない。	標準化させたツールを全体でも共有できるようにしていきます。
	16	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	6			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	1	固定化しがちになっています。	他事業所の取り組みなども含めて情報収集しながら充実した活動プログラムを作成していきましょう。

	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。	6		支援を統一して欲しい。	個々の状況に寄り添った個別支援計画をしっかり職員間で共有できるようにしていきます。
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	6			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	6			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6			
	23	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6			
関係機関や保護者との連携	24	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6			
	25	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	6			
	26	併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	27	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	6			
	28	(28～30は、センターのみ回答) 地域の他の児童発達支援センターや障害児通所支援事業所等と連携を図り、地域全体の質の向上に資する取組を行っているか。				
	29	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。				
	30	(自立支援)協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。				
	31	(31は、事業所のみ回答) 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。	6			
	32	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。	5	1		
	33	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6			
34	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	4	2			
35	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	6				
36	児童発達支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6				
37	「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。	6				
38	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	6				

保護者への説明等	39	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	6			
	40	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	6		LINEWORKSなどの活用している。	今後も有効活用しながら保護者との最適な情報交換ツールとして活用していきましょう。
	41	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	6			
	42	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	6			
	43	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6			
	44	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	6			
非常時等の対応	45	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	6			
	46	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	6			
	47	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	6			
	48	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	6			
	49	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	6			
	50	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	6			
	51	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	6			
	52	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	6			
	53	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5	1		

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名	児童発達支援のびっとANO-ANO				公表日	2025年 3月 10日		
					利用児童数	20名		
					回収数	12名		
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応	
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	2	2	1		活動等のスペース確保など、空き部屋の確保など工夫しながら対応できるようにして参ります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	8	2		2	目が届いていると思います。 全体的な人数は十分だと思いますが、言語聴覚士や作業療法士の人数がもっといるとありがたいです。	今後も心掛けて参ります。 職員確保に関しても意識して取り組んで参ります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	6	2		4		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	11			1		
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	10			2	そう思う。細かい支援が受けられている。	今後も心掛けて参ります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	12					
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	10			2	定期的にモニタリング・支援計画を立てています。	今後も心掛けて参ります。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	12					
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	10			2	大変満足です。	今後も継続して参ります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	9	2		1	毎日違う活動でのごく考えてくれている。	今後も継続して参ります。
保 護 者 へ の 説 明 等	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3		6		
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	12					
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	11	1				
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	3		2		
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	10			2	毎日の活動内容報告と発表会等、子について知る機会がたくさんあってありがたい。	今後も継続して参ります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	8	2		2	気になっていることを気軽に相談することが出来ている。	今後も継続して参ります。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	12				大変満足です。	今後も継続して参ります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	5	2	2	3	発表会や講演会、相談ブースの会は、すごくありがたいです。	今後、開催や声掛けして参ります。
19	こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	9	2		1			
20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	10	2			LINEの使用は、すぐに情報取組めるため、すごく便利です。	今後も継続して参ります。	

	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	11			1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	12					
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	3		5		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	2		2	8		避難訓練は実施していますので、しっかりと周知して参ります。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	6	3		3		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	5	2		5		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	10			2	大変満足です。	ありがとうございます。今後も、安心安全で楽しんでいけるように努めていきます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	10			2	毎日楽しく登園し、帰宅します。	ありがとうございます。今後も満足できるような支援に心がけて参ります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	10			2	大変、大満足です。とても良くしていただけに感謝していません。	ありがとうございます。今後も満足できるような支援に心がけて参ります。